

「統一教会って何？－宗教学と聖書から考える－」

相馬伸郎

序

I 宗教の定義

(1) キリスト教は宗教なのか

- ・宗教者であるとか宗教をしているという自覚を持たないままに歩んできた人間。
- ・人間のいわゆる宗教的営みこそ実は不信仰であり、偶像礼拝。
- ・キリスト教の絶対性の主張の危険性を弁えること。
- ・ヨハネによる福音書 14:6 「イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」人々に押し付けない。この真理を信じさせるため、真理以外の方法、つまり愛以外の方法を用いないキリスト。

(2) 宗教とは何か

- ・日本にあったのは「宗教」の代わりに仏教の「宗旨」。「宗」とは、真理、根本真理、仏教でいう「般若」のことです。「教」とは、人々を「宗」に入らせるための教説。宗は一つであるもののその教は人々の数だけ多くなるという理解。(川田熊太郎 文化と宗教 1948年「宗旨」)

- ・明治新政府による造語。宗教。「Religion」の訳語。

- ・宗教の語義、定義について。

英語の Religion の語源、ラテン語の「religio」: re-legere

哲学者キケロ (BC106-143) は、re-legere 深く思考すること。

ラクタンテ ィウス (Lactantius 250-325) は「re-ligare 神と人とを結合させるもの。神学者アウグスティヌス (354~430年) は、キリスト教こそ Religion と主張。

キケロの re-legere の理解の大切さ。宗教とは「深く思考すること」

- ・「鯛の頭も信心から」？

「宗教とは、その人の心の拠り所」と言う程度の理解。宗教は、非理性的、非論理的なもの←→「占いを気にし、たたりを怖がる」

「わたしは、神も仏も信じない」を世界の真ん中で叫ぶとどうなるか。

「私たちは見えないものに目を注ぐ。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠につづく」(コリント I 第 4 章 12 節)

「神のなされることは皆その時にかなって美しい。神はまた人の心に永遠を思う思いを授けられた。」(コヘレトの言葉第3章11節)

(3) 日本人の宗教理解 物思わぬ、物言わぬ人間性の「淵源」

① 江戸幕府の宗教政策。キリシタン根絶のため。

- ・「寺請制度」・「檀家制度」
- ・1640年「島原の乱」。1664年「宗門改制度」・「宗門改役」
- ・「類族」。

② 明治政府の宗教政策。

・「岩倉使節団」の派遣。欧米の国家の基軸としてのキリスト教を知る。キリスト教に対抗しうる宗教として天皇の宗教利用を考案。

明治政府によって創設された**天皇の制度・国家神道**(国策宗教。疑似キリスト教)の帰結としての敗戦。

- ・1868年、「神仏分離令」
- ・神も仏も併せて信じる、いいかげんな宗教観。←強制的分離。「神仏習合」・「アニミズム」
- ・神仏習合の三段階。「神宮寺」「守護神」「本地垂迹」
- ・「廃仏毀釈」の嵐。仏教寺院への破壊運動。
- ・土地改革。寺社領は「上知」(没収) 全国9万の寺が半減。江戸市民に憎まれていた寺院、僧侶。
- ・平田篤胤の「復古神道」
- ・国策カルト宗教、天皇教
- 「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」現人神の誕生。

③ 新しい統治者 GHQ の宗教政策

- ・「神道指令」「政教分離規定」
- ・宗教の死としての「宗教報国」
- ・日本キリスト改革派教会と名古屋岩の上教会の創立の原点
日本の教会の戦争責任そして戦後責任を担う
「政治的ディアコニア室」の働き
日本キリスト改革派教会創立70周年宣言

「平和の福音に生きる教会は、思想・信条・宗教の違いを超えてすべての人を尊び、この世における正義と平和の実現のために彼らと共に働き、自ら進んで良き隣人となって世に仕える。また、暴力的な支配や戦争、平和に生きる権利と良心の自由とを侵害する国家的干渉に対しては、主の御心を大胆に宣言して否と言う。」

II 聖書の宗教

- ・世界三大宗教 人口、78 億
- キリスト教、24.4 億人 (31.3%)。イスラム教は、19.5 億 (25.0%)
- 仏教が 4.9 億人
- ・キリスト教とイスラーム 「聖書の宗教」・「アブラハムの宗教」
- 決定的に大切なユダヤ教

宗教・呼び名 人口 72 億	経典	成立年代	信仰対象
ユダヤ教 ユダヤ人	ヘブライ語聖書(タナク律法・預言書・諸書=旧約) +タルムード (口伝律法の集成)	BC6～5 世紀のバビロン捕囚期	唯一の主なる神 ヤーウエ
キリスト教 キリスト者・クリスチャン 23 億人	旧約聖書 +新約聖書 (キリストの弟子たち=使徒が記した 27 の文書群)	AD 1～2 世紀頃	三位一体(父と子と聖霊)の神。 真の神であり真の人であるイエス
イスラーム ムスリム 18 億	旧約聖書(と新約) +クルアーン(預言者モハメットが受けた啓示の書)	7 世紀頃	アッラー

- ・(旧約) 聖書 (=タナク トーラー、ネイビーム、ケスビーム)
- +アルファによって異なる。

III キリスト教について

- ・Christianity (英語)。キリスト「教」。「教え」の意味ナシ。
 - Church (教会)「教える集会」の意味なし。
 - ・ギリシャ語の *Kύριος* (キュリオス・主 キュリアコス・主の) 派生
 - ・Christian キリスト者、キリストの所有とされた者
「キリスト教とはキリスト教会のこと」
 - ・キリスト教とは、一つの宗教でも単なる「教え」でもない？真理！
「この道」の者(使徒言行録 22:4) という自己理解。
- キリスト教は人間の生活のありとあらゆる領域に関する真理

統一教会とは

1 異端とは？

「愛する人たち、わたしたちが共にあずかる救いについて書き送りたいと、ひたすら願っておりました。あなたがたに手紙を書いて、聖なる者たちに一度伝えられた信仰のために戦うことを、勧めなければならないと思ったからです。」（ユダの手紙 3 節）

絶対的真理としての啓示の宗教。「ほかのだれによっても、救いは得られません。わたしたちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです。」（使徒言行録第 4 章 12 節）

・命にかかわる真理だから、いいかげんでいられない。

「人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失ったら、何の得があるのか。自分の命を買い戻すのに、どんな代価を支払えようか。」（マタイ 16:26）

2, 三大異端とは

① エホバの証人（ものみの塔聖書冊子協会）

1881年創立 アメリカ 創立者 チャールズ・T・ラッセル

1926年 日本支部設立（灯台社 明石順三） 22万人

聖書＋統治体（ブルックリンにあるものみの塔の決定機関・会長と12人？）による解釈（「聖書研究」「ものみの塔」誌）

政治参加の禁止（投票禁止、公職に就かない⇒超政治的組織となる。組織が唯一絶対の真理と認識）輸血禁止、子どもたちへの信仰強制（体育・柔道剣道等禁止）、伝統的キリスト教会への激しい憎悪、攻撃（滅ぶべきバビロン・サタン＝十字架をかかげる教会と宣伝する）等等。

神の名は「エホバ」と主張。独自の翻訳「新世界訳」。

彼らの聖書預言（キリストの再臨の年月日を何度も特定した）が外れるたびに教義を無断修正。その都度、統治体に新しい啓示が与えられる？

② モルモン教（末日聖徒イエス・キリスト教会）

1830年 アメリカ創立者ジョセフ・スミス 13万人

1823年9月21日、ジョセフ・スミスに天使が「完全な永遠の福音」が刻んである金板がニューヨーク・マンチェスターの丘の地面に埋めてあるとのお告げ。

一夫多妻制・同性婚等反対・避妊否定・本部ユタ州（人口の7割が信者）

③ 世界基督教統一神霊協会（Holy Spirit Association for the Unification of World Christianity）

(1954年)

教祖文鮮明 (ムン・ソンミョン・本名文龍明 次男 1920年～2012年)
1954年5月1日設立。1958年に日本に布教、1959年10月2日団体設立、1964年
7月15日、宗教法人の認証を受けた。1982年の合同結婚式。

1960年3月16日、当時17歳の韓鶴子 (ハン・ハクジャ) と結婚。この時期
以降「合同結婚式」を開始。

1994年、教祖が統一教会の時代は終わったと宣言し教団名変更

➔ **世界平和統一家庭連合 (Family Federation for World Peace and Unification; FFWPU)**

なお、日本法人は、2015年教団名称変更認可 (下村博文文科大臣の関与)。
2012年教祖死去に伴い妻 (三番目)、韓鶴子 (ハン・ハクチャ) 氏が総裁
就任。(世界平和女性連合、宇宙平和連合総裁)。

2020年5月8日、新しく「**天の父母様聖会**」を名乗る。

3, 統一教会の問題について

① 『原理講論』について

原理の著者は、聖書の神つまり聖書の宗教の共通の大前提である「創造者
なる神」をまったく知らない。「かすりもしない」。

聖書を不完全な書とする。旧約→新約→「成約」(原理)の主張。

聖書の神と、イエス・キリストの働きの失敗。

最後のメシアである教祖が神、救世主。

・「原理」の土台としての「陰陽道」

本質は「淫教」(セックス教)。アメリカ下院外交委員会全国国際機構小委
員会(フレーザー委員会)によれば「聖書のセックス風解釈」

エバが悪魔と性交。これが罪。全人類が性的墮落の罪を犯したが、メシア
である教祖の清い血にあずかる(性的関係)救済される。合同結婚式。

・盗作、剽窃としての原理講論。

金聖道(キム・ソンド 女性 1884-1944)の教え

・原罪の根は、善悪の知識の木から取って食べたことにあるのではなく、
淫行関係による墮落にある。 ・イエスの使命は十字架にかかることではな
く、死なずに志を果たすことであった。 ・再臨主は雲に乗ってくるのではな
く、女性の体を通じて来られる。 ・再臨主が韓国に来れば、万人が韓国を
信仰の宗主国として訪ねてくるようになる。 ・神には二つの悲しみがある。
一つ目は、アダムが墮落する瞬間を知りながら、これを止めることができな
かった悲しみ。二つ目は、イエスが使命を成し遂げられず十字架にかかった
イエスを見たときの悲しみである。」正に剽窃。

※「統一教会の本質にあるもの」（宣教と社会ニュース22年11月）漆崎英之牧師（日本キリスト改革派教会宣教と社会問題に関する委員会委員）

② 統一教会の教え

α 「はじめての統一原理（文鮮明先生が解明した真理）」2014年光言社

- ① 「内外両面の無知を克服し、内外両面の知へと導く。」
- ② 「神の存在とその心情を解明する。神が存在することだけでなく、神が人類に対してどのような心情を持っておられるかを解き明かす」
- ③ 「唯心論と唯物論を統一する。民主主義と共産主義の対立を解決する。」
- ④ 「キリスト教をはじめとする宗教のさまざまな課題を解決する。」
- ⑤ 「すべての主義、思想、宗教を統一する。宗教、民族、思想、主義などの対立を解決する」
- ⑥ 「人類家族世界を実現する。すべての人類が神のもとで兄弟姉妹であり、一つの家族あることを実感を持って確信させる。」

③ 「原理講論」より

日本語訳604頁。結びの言葉。

「原理講論」第6章（最終章） 第4節（5 この国であらゆる文明が結実されなければならない）」pp596

第5節「言語混乱の原因とその統一の必然性」 p 604 結びの言葉より

徹底した韓国至上主義。「韓国はアダム国家で日本はエバ国家」文鮮明、「天聖經」「韓半島は何かといえば、男でいえば生殖器です。半島です。島国は女性の陰部と同じです。日本が1978年から世界的な経済大国として登場したのはエバ（イブ）国家として選ばれたので（中略）日本はすべての物資を收拾して 本来の夫であるアダム国家韓国に捧げなければならないのです」

・ 「この書物の預言の言葉を聞くすべての者に、わたしは証しする。これに付け加える者があれば、神はこの書物に書いてある災いをその者に加えられる。また、この預言の書の言葉から何か取り去る者があれば、神は、この書物に書いてある命の木と聖なる都から、その者が受ける分を取り除かれる。」（新約聖書のヨハネの黙示録第22章18～19節）「あなたたちはわたしが命じる言葉に何一つ加えることも、減らすこともしてはならない。わたしが命じるとおりにあなたたちの神、主の戒めを守りなさい。」（旧約聖書申命記）

④ マインドコントロール 宗教リテラシー

- ・宗教の尊さ、内発性。仏教「発心」「啐啄同時」
- ・「青春を返せ訴訟」（2001年札幌地裁判決）統一教会の布教過程そのものがマインドコントロールと認定済。
- ・教祖は、欲望を最大化した人。原理の教義は、強烈なマインドコントロールを可能にし継続させるための「悪知恵」。

結語

「信者の人権を無視してその人生を奪う教団も問題だが、その信者を私利私欲のために使い捨てにする政治家はさらに問題視されるべきだ」（鈴木エイト）

「戦後、自民党は日本政治に一定の役割を果たしてきたかもしれませんが、いまや憲法に対する規範意識もない。外国勢力と通じ、憲法を順守しないというのは、統治政党としての資格喪失です。韓国の反社会的カルト集団の手先のようにしている自民党の歴史的役割は終わったと思います。」（法政大学名誉教授五十嵐仁 赤旗日曜版（11月13日）タイトル「統治政党の資格喪失—自民党の歴史的役割は終わった」

おわり